

こんにちは

日本共産党

横浜市議団です

日本共産党
横浜市議員団
2010.02.17号
横浜市中区港町1-1(市庁舎内)
電話 671-3032 FAX 641-7100
E-mail: info@jcp-yokohama.com
http://www.jcp-yokohama.com/

保育所待機児2414人VS定員増2103人

横浜市は新年度予算案で、緊急的な状況への迅速な取組として、子育て支援の充実をあげています。具体的には、保育では保育所待機児童の解消、医療では産科・小児医療、救急医療体制の充実、教育ではきめ細かな教育の推進の3つです。

保育所の新設等による定員増として、認可保育所整備や横浜保育室整備費の助成のほか、NPO法人などを活用した家庭的保育事業を新規に行い、1,584人の定員増をはかります。

多様な働き方への対応として、一時預かりの充実で153人の定員増をはかります。新規の短時間就労のための乳幼児一時預かり事業は、従来より保育時間を延長した一時預かり場所を3か所整備します。

また、私立幼稚園で行われている預かり保育に対して運営費を補助し、339人の利用者増を見込んでいます。今年度から土曜日休業や夏休み期間中5日休業が可能など実施条件を緩和した条件緩和型を新設します。

待機児解消は2013年までムリ?

昨年10月時点での保育所待機児童は2414人。保育所に入所を希望しながら、認可保育所に入れず、横浜保育室などの認可外施設に通うなどしている「潜在的な待機児童数」は5,424人となっています。新年度予算での定員増では、依然として6割が希望通りに認可保育所に入れません。

一方、こども青少年局の予算概要では、「様々な事業を実施し、平成25年(2013年)4月の保育所待機児童解消を目指していきます」としており、あと3年間は待機児童が解消されないこととなります。

いますぐ子どもを預けて働きたい、働かなくては食べていけないという切実な願い実現に向けて、緊急対策の拡充が必要です。

保育所待機児童解消への取組

取組	事業内容	定員増
認可保育所整備	新設・増築等23か所 老朽改築2か所	1,367 人
横浜保育室整備費助成	新設・20人以上の増員(5か所) 10~19人の増員(4か所)	140 人
家庭保育事業	従来型:福祉員48人 共同型:福祉員8人	77 人
NPOなどを活用した家庭的保育事業	NPO法人等が保育者を雇用し、マンション等で少人数の児童を保育 定員10人程度×3か所	
短時間就労のための乳幼児一時預かり	週4日16時間未満の短時間就労者対象 定員15人程度×3か所	45 人
乳幼児一時預かり	理由を問わない 定員10~15人×6か所 (うち2か所新設)	30 人
広場を活用した一時預かり	親と子のつどいの広場活用 定員3人程度×6か所	18 人
一時預かりのための整備費助成	民間認可保育所対象 定員30人程度×2か所	60 人
幼稚園での預かり保育の拡充	運営費補助 通常型:75か所 条件緩和型:2か所	339 人
事業所内保育施設整備費・運営費助成	新設事業所内保育施設に設置費・運営費の一部助成 定員3~9人×3か所	27 人
合計		2,103 人

(注)その他に、送迎保育ステーション、通園バス、市立保育所の駐車場整備、横浜保育室の保育料助成の増額、横浜子育てサポートシステム等、直接の定員増にカウントしない事業あり。